

## モニタリング調査

平成18年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査（POPs及びHCH類）

調査媒体：大気（pg/m<sup>3</sup>）

地方公共団体：北海道

試料採取機関：北海道環境科学研究センター

調査地点：渡島支庁庁舎（函館市）

調査対象物質	温暖期 測定値	寒冷期 測定値	検出 下限値	定量 下限値
[1] PCB類	210	110	※0.3	※0.8
[1-1] モノクロロビフェニル類	2.5	11	0.01	0.04
[1-2] ジクロロビフェニル類	41	15	0.04	0.11
[1-3] トリクロロビフェニル類	55	32	0.05	0.14
[1-4] テトラクロロビフェニル類	45	29	0.02	0.06
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル（#77）	0.12	0.12	0.006	0.017
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4',4,5'-テトラクロロビフェニル（#81）	tr(0.012)	0.015	0.004	0.013
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	39	18	0.06	0.18
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル（#105）	0.68	0.37	0.005	0.014
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#114）	0.044	0.031	0.006	0.017
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#118）	1.8	1.1	0.02	0.05
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#123）	0.028	0.023	0.006	0.017
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#126）	tr(0.008)	0.020	0.004	0.012
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	17	6.0	0.02	0.06
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#156）	0.12	0.058	0.008	0.025
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#157）	0.027	tr(0.016)	0.006	0.017
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#167）	0.048	0.028	0.004	0.012
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#169）	nd	tr(0.005)	0.003	0.010
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	6.5	1.0	0.02	0.06
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル（#170）	0.14	0.09	0.02	0.06
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#180）	0.47	0.19	0.009	0.026
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#189）	nd	nd	0.008	0.024
[1-8] オクタクロロビフェニル類	0.65	0.13	0.01	0.04
[1-9] ノナクロロビフェニル類	tr(0.012)	tr(0.020)	0.009	0.026
[1-10] デカクロロビフェニル	nd	tr(0.03)	0.02	0.06
[2] HCB（ヘキサクロロベンゼン）	23	30	0.07	0.21
[3] アルドリン	1.1	nd	0.05	0.14
[4] ディルドリン	4.8	2.3	0.1	0.3
[5] エンドリン	nd	nd	0.1	0.3
[6] DDT類	5.2	8.8	※0.2	※0.7
[6-1] <i>p,p'</i> -DDT	1.8	1.2	0.06	0.17
[6-2] <i>p,p'</i> -DDE	1.9	6.2	0.03	0.10
[6-3] <i>p,p'</i> -DDD	tr(0.08)	0.16	0.04	0.13
[6-4] <i>o,p'</i> -DDT	0.92	0.80	0.03	0.09
[6-5] <i>o,p'</i> -DDE	0.43	0.27	0.03	0.09
[6-6] <i>o,p'</i> -DDD	tr(0.08)	0.13	0.03	0.10
[7] クロルデン類	54	52	※0.3	※0.8
[7-1] <i>cis</i> -クロルデン	16	15	0.04	0.13
[7-2] <i>trans</i> -クロルデン	23	22	0.06	0.17
[7-3] オキシクロルデン	1.1	0.99	0.08	0.23
[7-4] <i>cis</i> -ノナクロル	1.4	1.5	0.05	0.15
[7-5] <i>trans</i> -ノナクロル	13	13	0.03	0.10
[8] ヘプタクロル類	12	12	※0.2	※0.5
[8-1] ヘプタクロル	12	11	0.04	0.11
[8-2] <i>cis</i> -ヘプタクロルエポキシド	0.45	0.56	0.04	0.11
[8-3] <i>trans</i> -ヘプタクロルエポキシド	nd	nd	0.1	0.3
[9-1] 2-endo,3-exo,5-endo,6-exo,8,8,10,10-オクタクロロボルナン（Parlar-26）	nd	nd	0.6	1.8
[9-2] 2-endo,3-exo,5-endo,6-exo,8,8,9,10,10-ノナクロロボルナン（Parlar-50）	nd	nd	0.5	1.6
[9-3] 2,2,5,5,8,9,9,10,10-ノナクロロボルナン（Parlar-62）	nd	nd	3	8
[10] マイレックス	nd	tr(0.07)	0.04	0.13
[11-1] α-HCH	21	25	0.03	0.08
[11-2] β-HCH	0.83	1.0	0.06	0.17
[11-3] γ-HCH	9.6	7.2	0.03	0.08
[11-4] δ-HCH	0.52	0.32	0.05	0.14

(注1)検出下限値以上を検出とした。

(注2)※は同族体又は該当物質ごとの定量[検出]下限値の合計とした。

## モニタリング調査

平成18年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査（POPs及びHCH類以外）

調査媒体：大気（ng/m<sup>3</sup>）

地方公共団体：北海道

試料採取機関：北海道環境科学研究センター

調査地点：渡島支庁庁舎（函館市）

調査対象物質	温暖期 測定値	寒冷期 測定値	検出 下限値	定量 下限値
[14] 2,4,6-トリ- <i>tert</i> -ブチルフェノール	nd	nd	0.28	0.71

(注1)検出下限値以上を検出とした。